

回数	開催日	議題
第5回	平成24年7月29日	(1)デザイン学部学芸員課程関連科目履修に係る放送大学との単位互換協定の締結について (2)基金関係規程の制定について (3)国際交流事業緊急連絡網について
第6回	平成24年9月5日	なし
第7回	平成24年10月3日	なし
第8回	平成24年11月7日	公立大学法人札幌市立大学研究生規則の改正について
第9回	平成24年12月5日	華梵大学との「学生交流協定」の締結について
第10回	平成25年1月9日	(1)平成26年度大学入試センター試験実施体制図(案)について (2)承德医学院との協定更新について (3)競争的研究費について (4)認定看護管理者制度サードレベル教育課程の受講料の改定について
第11回	平成25年2月6日	(1)看護学研究科授業科目追加に伴う大学院学則等の改正について (2)平成25年度後期授業開始日の繰上げについて
第12回	平成25年3月6日	(1)デザイン研究科授業科目追加に伴う大学院学則等の改正について (2)履修等に関する規則の改正(履修登録単位数の上限設定)について (3)研究活動認定要領の制定について
第13回	平成25年3月18日	(1)出張におけるレンタカー及び自家用車使用の許可について (2)履修登録単位数の上限緩和基準(平成24年度以降1年次入学者用)について (3)年度末の規程改正について

### 3 企画戦略会議

企画戦略会議は、主に年度計画案の策定や実績報告の取りまとめ、札幌市地方独立行政法人評価委員会への対応、法人の経営戦略や予算編成方針の案の作成等に関する事項を所管している。

平成24年度は企画戦略会議を15回開催した。平成23年度は第一期中期目標期間（平成18～23年度）の最終年度であったことから、平成24年度は平成23年度の実績報告に加え、第一期中期目標期間における実績報告の取りまとめを行った。また、札幌市地方独立行政法人評価委員会によるヒアリング等について、本会議が中心となって対応した。平成24年度年度計画案の策定に当たっては、学内委員会等と調整し取りまとめを行った。

平成24年度から開始した第二期中期計画では、第二期中期目標期間（平成24～29年度）中の法人全体の経営戦略を平成24年度中に理事長（学長）が策定することとなっていた。経営戦略の策定に当たっては、本会議が中心となり教職員を対象とした戦略の方針に関するアンケート等を実施し、経営戦略案の策定に向けた作業を行った。本会議で策定した経営戦略案は平成25年3月の役員会で了承を得て確定した。

### 4 教授会

#### 1) デザイン学部教授会

デザイン学部教授会は、平成24年度に13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、その他学部の教育等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。

また、教授会終了後には、毎回、各学内委員会及び学部委員会からの報告を行う教員会議を開催した。

## 2) 看護学部教授会

看護学部教授会は、平成24年度に臨時教授会1回を含む13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、進級卒業判定、施設整備及びその他学部の教育研究等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。また、助産学専攻科における教育課程の編成、修了判定及びその他専攻科の教育研究に関する事項などについても本教授会において、幅広く審議を行った。

教授会終了後には、各学内委員会及び学部委員会からの報告を行う教員会議を開催した。

## 3) デザイン研究科教授会

デザイン研究科教授会は、平成24年度に13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、その他研究科の教育等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。

## 4) 看護学研究科教授会

看護学研究科教授会は、平成24年度に臨時教授会3回を含む15回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、修了判定、施設整備及びその他研究科の教育研究等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。また、各学内委員会等からの報告も行い、必要に応じて看護学研究科科目担当専任教員を構成員とする拡大会議として開催した。

## 5 地域連携研究センター

地域・産学連携部門、人材育成・継続教育部門、国際交流部門、紀要編集委員会の4セクションに構成員を配置して、研究活動、地域貢献および国内外ネットワーク形成の推進を担い、活動を行った。また、運営会議（計12回開催）で課題や情報を集約したほか、知的財産委員会を構成し、学内の知的財産に係わる管理・運営を行った。主な活動内容は以下のとおりである。

### <地域・産学連携>

地域からの協力要請に対して、本学教員・学生が本来の活動の延長上で教育・研究の成果を地域に還元するため、地域連携活動の協力を行った。また、教員の研究成果を学外に周知し産学官連携のきっかけを探るために、「ビジネスEXPO」等学外の展示会へ出展したほか、産学官研究交流会を開催した。

### <人材育成・継続教育>

大学が持つ知的資源をデザイン・看護の視点に基づき地域に還元し、地域の産業、まちづくり、保健・医療・福祉等への貢献をすることを目的として、公開講座を開催した。専門職業人や市民を対象とした9コース・16コマの講座を、延べ737名が受講した。

### <国際交流>

国際交流事業として華梵大学とのワークショップ、又松大学語学文化体験研修への参加、ノボシビルスク芸術大学とのワークショップを実施した。また、承德医学院との学术交流協定を更新した。国際化方針策定に向けての枠組みについて協議し、作成した。

### <紀要編集>

研究論文集「SCU Journal of Design & Nursing 第7巻」の発行にあたり、全ての投稿論文について査読を経て掲載の可否を決定し、9件の論文を掲載した。